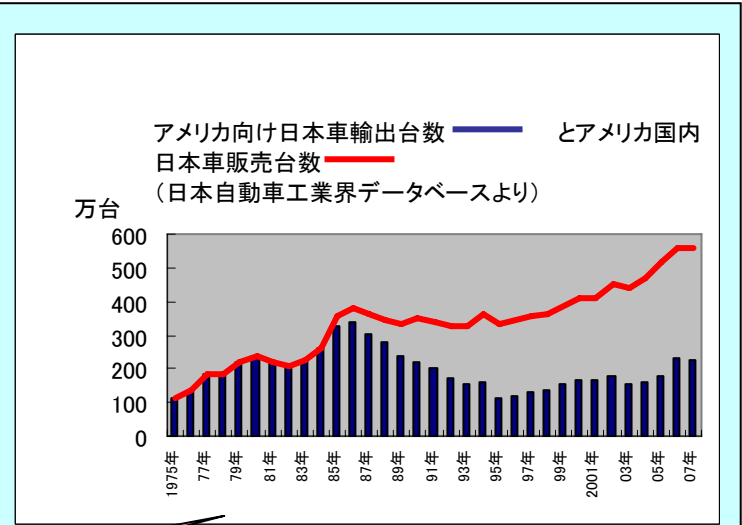


評価問題例

- 1 右の青い棒グラフと赤の折れ線グラフを見て答えなさい。
- 1975年から1995年の間に日本車のアメリカへの輸出はどのように変化しているでしょう。
 - 1986年から2007年にかけてアメリカでの日本車の販売台数はどのように変化していますか。
 - 日本車の輸出が減っているのにアメリカ国内の日本車販売が増えているのはなぜか、右下の地図資料を見て説明しなさい。



資料や本時の学習内容を振り返って考えさせる。

- 2 今井さんのクラスでは自動車生産の変化について話し合い、相手国や輸出する側、両方にとって良いところを考えました。「輸送」「買う人の願い」という言葉を使って考えを書きなさい。



評価問題のポイント

評価問題 1

(1)は資料から一定の期間について必要な情報を取り出す簡単な問題である。資料を理解して、次の問題につなぐ基本的な問題である。

(2)も容易に答えられる問題である。しかし、1986年と2007年を比較して全体としてどのように変化しているかに気付かせる。

(3)は本時で学習する「世界に広がる自動車工場」の意味を、日本車輸入が減ってもアメリカ国内で増え続ける日本車という矛盾する事実から深まりのある思考をさせる。

評価問題 2

これまでの自動車生産の学習がどの程度とらえられているかを見るためにも、取り組んでみたい問題である。これは、消費者の注文に応じた「指示書」による生産システムや生産した自動車を消費者のもとへどのようにとどけるか、また今後の「工業生産と貿易」の学習で日本にとって大切な貿易摩擦について考える材料となる問題である。

- 単元の流れへ
- 本時の流れへ

- 授業展開例へ
- 板書例へ

HOME
CLICK

くわしい単元指導計画はこちら

